

平成29年度旭市水道事業下半期の業務状況について

1. 業務の状況

平成29年度下半期の給水件数・受水量・有収水量ともに前年度より増加しました。

項目	業務量		比較	
	平成29年度	平成28年度	増減	比率
給水件数(件)	20,403	20,140	263	1.3%
下半期受水量(m ³)	2,974,299	2,905,289	69,010	2.4%
1日平均受水量(m ³)	16,342	15,963	379	2.4%
下半期有収水量(m ³)	2,800,890	2,798,907	1,983	0.1%
1日平均有収水量(m ³)	15,390	15,379	11	0.1%
有収率(%)	94.2	96.3	△ 2.1	△ 2.2%

※受水量…東総広域水道企業団から購入した水量。

※有収水量…水道使用者が使用した水量の合計。

※有収率…有収水量÷受水量の比率。

2. 予算の執行状況

※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

《収益的収支》

収益的収支とは、水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

(単位:円)

収益的収支	予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
水道事業収益	1,577,855,000	849,971,610	53.9%	842,700,124
営業収益	1,522,185,000	794,750,240	52.2%	784,754,635
営業外収益	55,670,000	55,221,370	99.2%	57,945,489
水道事業費用	1,428,360,000	808,963,570	56.6%	772,496,077
営業費用	1,380,860,000	770,430,724	55.8%	765,344,591
営業外費用	45,357,000	38,491,410	84.9%	7,107,077
特別損失	1,084,000	41,436	3.8%	44,409
予備費	1,059,000	0	0.0%	0

《資本的収支》

資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

(単位:円)

資本的収支	予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
資本的収入	208,177,000	67,823,440	32.6%	383,114,760
企業債	93,600,000	35,400,000	37.8%	170,800,000
出資金	53,300,000	11,200,000	21.0%	178,500,000
補助金	4,500,000	3,330,000	74.0%	2,147,000
負担金	18,294,000	7,796,520	42.6%	19,779,120
給水申込納付金	38,483,000	10,096,920	26.2%	11,888,640
資本的支出	418,001,000	29,672,248	7.1%	66,848,229
建設改良費	357,188,000	8,939,445	2.5%	35,074,000
企業債償還金	40,813,000	20,573,911	50.4%	31,767,869
その他資本的支出	159,000	158,892	99.9%	6,360
予備費	19,841,000	0	0.0%	0